



狛江市立狛江第五小学校だより 《学校の教育目標》 明るい子 考える子 強い子

# がくとう

令和4年6月30日発行  
校長 伊藤 栄司  
7月号 No.4

## 夏まつり

校長 伊藤 栄司

3年ぶりの夏まつりが7月23日（土）に実施されることになりました。ヤマメのつかみ取りだけでなく、ゲームや各種催し物など夏まつり実行委員会の皆さんが現在、準備を進めてくださっています。私も先日、夏まつり実行委員会委員長の千葉さんと一緒に小菅村に行き、ヤマメの生育具合や当日の搬入について打ち合わせに行ってきました。コロナ禍により、実施できなかった期間が長かっただけに開催が待ち遠しく感じます。

### 小菅村と狛江市

小菅村は山梨県の東部に位置し、秩父多摩国立公園内にある人口660人の自然豊かな村です。多摩川の源流があることから、小菅村の方々が平成6年の「狛江古代カップ多摩川いかだレース」に参加されて以降、交流が始まりました。交流の中心となって尽力したのが本校18代PTA会長千葉桂樹さんでした。千葉さんの発案により、「狛江五小夏まつり」や「多摩川源流体験教室」、「狛江団地自治会夏祭り」などが行われ、活発に交流するようになりました。

また、平成18年には狛江市民と小菅村村民との「住民交流友好都市宣言」が行われ、現在も住民主体の交流が盛んに行われています。※小菅村の人口は2021年6月1日の推計

### 清流の女王ヤマメ

夏まつりのメインは、清流の女王と言われるヤマメのつかみ取りです。ヤマメはサケ目サケ科の魚で生涯川の上流で過ごします。体の横には小判型の模様（パーマーク）があり美しい姿から清流の女王と呼ばれています。また、綺麗な水でしか育つことができないので養殖は難しいと言われていましたが、小菅村の木下さんが日本で初めてヤマメの完全養殖（卵をふ化させて成魚に育てること）を成功させヤマメの美しさや美味しさが広く知られるようになりました。

養魚場に見学に行ったときは水が少し濁っていました。木下さんに伺うと「今年は雨が多く、水の管理が大変なんだ。」と話してくださいました。水が濁るとヤマメのエラが詰まり呼吸がしにくくなるので餌を止めて水が綺麗になるのを待たなくてはいけないそうです。しかし、餌を止めると成長が遅くなるので、魚や水の状態をよく見ながら育てているそうです。

また、台風が来た時などは給水口に落ち葉や小枝が入らないように一晩中見守ったり、魚を狙ってやってくるクマや鳥、猫を追い払ったりと自然と戦いながら育ててくださっています。夏まつり当日は早朝より準備を進め、600尾ほど生きたまま届けていただく予定です。

### 命をいただく

さっきまで、元気に泳いでいたヤマメを捕まえ、捌いて、焼いて、食べる（今回は持ち帰って自宅で食べます）経験をさせたいと、実行委員長の千葉さんは話します。命をいただく経験を通し、命を大切にすることやまつりに関わる全ての人々に感謝する気持ちを育てたいとの思いから、長年、夏まつりの準備を進めてくださっています。

子供たちのために何かできることはないかと真剣に考え、取り組んでくださる地域・保護者の皆様に感謝しながら当日を楽しみに待ちます。また、大切なヤマメを分けてくださる小菅村の皆様にも心より感謝申し上げます。

## 7月の予定

1日(金)日光移動教室説明会(6)  
4日(月)学年朝会(安全指導日)  
委員会活動④  
6日(水)集会  
8日(金)校外学習(3)  
9日(土)土曜日授業 D時程  
11日(月)朝会 クラブ活動  
12日(火)ふたば個人面談

13日(水)集会  
避難訓練  
14日(木)保護者会(1, 2)  
15日(金)保護者会(3, 4)  
19日(火)大掃除、給食終  
20日(水)終業式、D時程  
21日(木)夏季休業日 始  
夏季プール ①

22日(金)夏季プール ②  
23日(土)夏まつり  
25日(月)夏季プール③  
26日(火)夏季プール④  
ハケ岳事前検診(5)  
27日(水)ハケ岳移動教室①(5)  
28日(木)ハケ岳移動教室②(5)  
29日(金)夏季プール⑤

## 7月の生活目標：「後かたづけをしっかりとしよう」

### 《身の回りの整理整頓について》

道具箱、絵の具セット、習字セット、裁縫セットなど教室に置いてある子どもたちの学習用具は、たくさんあります。ランドセルを入れると、ロッカーの中はいっぱいになってしまいます。また、廊下のフックにも体育着や上履袋、プールバッグ、音楽袋などこちらも物がいっぱいになりがちです。たくさん物があることを頭に入れて、常に整理整頓しておくことは身の回りの安全にもつながりますので、自分の身の回りはいつもきれいに保てるように指導しています。

### 【学習用具の点検・補充について】

夏休みに入る前に、学習の記録や学習用具などを計画的に持ち帰らせます。学習の記録は子供の頑張りが読み取れますので、保護者の方も是非、ご一読ください。また、お道具箱や手提げ、絵の具等の道具類は中身をご確認いただき、補充や記名等お願いします。(生活指導部：伊藤 麻子)

### 《なかよし班について》

現在、なかよし班では感染予防に努めながら、異学年との交流を行っています。主に朝遊びの時間を活用し、1年間を通して交流できるように上学年が中心となって進めています。みんなが仲良く遊ぶことのできるなかよし班活動を、子供たちは毎回楽しみにしています。学年を越えて多くの友だちとふれあい、協力することを通してより一層楽しく豊かな学校生活を送れるようにしていきます。

(なかよし班担当：奥秋 孝詞)

### 《4年生校外学習》

6月9日、10日の2日に分けて、狛江市ビン・缶リサイクルセンターへ校外学習に行きました。4年生の社会科「ごみのしよりと利用」の学習では、「収集されたごみはその後どうなるのだろう。」という学習問題を設定して学習をしました。子供たちは学習後、見学に行き、分別の大切さや働く人々の工夫や苦勞を知ることができた様子でした。

### 【子供たちの振り返りより】

- ・手作業でビンの種類を分けていてすごいなと思いました。
- ・ビンや缶、ペットボトルを捨てる時にはしっかり洗うことで臭いを防げることを知りました。
- ・缶やペットボトルが圧縮されて別の場所へ運ばれていることを初めて知りました。
- ・暑い作業場の中でがんばって仕事をしているセンターの方に感謝します。